

コメディリリック第6回「ラブラブチャレンジャー」

「勝手にふるえてる」

登場人物

畑見（はっさん） 畑中タメ

藤尾 野彦

白木 シロスコフ

※藤尾、白木、板付き

【し・明転】

藤尾 「さみー」

白木 「集中切らすなよ」

藤尾 「はい！」

※畑見、登場

畑見 「おう、精出してるか」

藤尾 「はっさん！」

白木 「お疲れ様です」

畑見 「差し入れた（アンパンと牛乳を渡す）」

藤尾 「ありがとうございます！」

白木 「丁度腹減ってて、助かります」

畑見 「星は？」

白木 「まだ帰宅してない様子で」

畑見 「まあ、クリスマスも近いからな、どこか別の場所でもよろしくやってもおかしくねえ」

藤尾 「そんなこと…俺は許しませんよ！」

畑見 「おめえはわけえな。早死にすんなよ」

白木 「…はっさん！星の家の電気が点いた！」

畑見 「あんだって？」

藤尾 「本当だ！」

白木 「中が見えるぞ」

畑見 「…やっぱり俺の勘は正しかったな…」

藤尾 「そんな…そんな…あの子に男がいたなんて」

畑見 「俺が言った通りだよ。長年の勘が働いたんだ。彼氏ができたんじゃないやねえかって」

藤尾 「今すぐ家に！」

畑見 「馬鹿野郎！早まるんじゃないやねえ…俺たちはあの子のストーカーなんだ」

藤尾 「じゃあ、警察に！」

畑見 「ストーカーだっつってんだろ！向こうは彼氏！捕まるのは俺らだ！」

白木 「はっさん…相手の男の顔を確認できた…」

畑見 「どうだ？」

白木 「はっさんの言う通りだ…hey say jumpの有岡君だ…」

畑見 「やっぱりそうだったか…」

藤尾 「嘘だ！信じないぞ！」

畑見 「藤尾、落ち着け！」

白木 「俺だって信じたくねえよ…」

畑見 「受け止める！俺たちのマドンナ松岡茉優ちゃんは Hey say Jump の有岡君と付き合ってる。それが事実だ」

藤尾 「茉優ちゃんが…俺たちの松岡茉優ちゃんが…」

白木 「はっさん、俺だって信じらんねえよ！

松岡茉優ちゃんがジャニーズのアイドルと付き合うなんて！」

畑見 「松岡茉優ちゃんが有岡君と付き合った。その現実が転がってるだけだ」

藤尾 「松岡茉優ちゃんですよ？若手演技派女優でお馴染みの松岡茉優ちゃんですよ？」

畑見 「わかつてる」

藤尾 「バラエティの司会もそつなくこなすでお馴染みの松岡茉優ちゃんですよ？」

畑見 「わかつてるつつつてんだろ！こちとら松岡茉優ちゃんを子役の頃から追っただよ！所詮、霧島部活やめるってよ！から追っかけてるてめえらと一緒にしてんじゃねえ！」

白木 「はっさん、お言葉ですが、あまちゃんの時から、俺は追っかけてます」

畑見 「大して変わんねえじゃねえか」

藤尾 「もつと、もつと、なんか渋い男と付き合うと思っちゃいました…演技派俳優の新井浩文とか…オカモトズのボーカルとか」

白木 「俺だって星野源とかハライチの岩井とかラジオやってる一流芸能人と付き合うと思ってたよ」

畑見 「お前らの気持ちは痛いほどわかる。でも、昔からアイドルと付き合う節はあった。あの子はハロプロの大ファンだからな…」

藤尾 「だからって！ジャニーズですか！？」

畑見 「うるせえ！辛いのはお前だけじゃねえ！俺だって…俺だって…松岡茉優ちゃんはおじさん俳優やおじさん文化人とかと付き合ってくれると思ってたよ…茉優ちゃん…茉優ちゃん…」

藤尾 「はっさん…」

畑見 「俺は家族も何もかも犠牲にして命かけて来たんだ。松岡茉優ちゃんに。それが、それがよお…」

白木

「藤尾、この中で一番辛いのははっさんだ。何年ストーリーカーやってると思ってた」

藤尾

「…捕まってもいい！やっぱり俺、家に突入してきます！」

畑見

「やめろ。藤尾。もういいんだ」

〔M:いい感じの音楽—C—〕

畑見

「見ろ、茉優ちゃんの顔。あんな幸せそうな顔してる。俺らが思うような男じゃなかったとしてもあの子が幸せならそれでいいじゃねえか。10年経ちや時効だ。俺らもここいらでケリつけようじゃねえか」

白木

「はっさん…」

藤尾

「はっさん…」

畑見

「よし、最後に自分が一番好きな松岡茉優ちゃんが出てる作品を叫んで帰るぞ。いいな？」

白木

「勝手にふるえてろー！」

藤尾

「ちはやふるー！」

畑見

「おはスター！」

白木

「万引き家族ー！」

藤尾

「ちはやふる下の句ー！」

畑見

「少女戦士伝シオンー！」

〔SE:パトカー〕

白木

「警察！？通報されたんだ！」

藤尾

「あーりーおーかー！」

畑見

「お前ら行け！」

白木

「はっさん！」

畑見

「お前らはまだ若い未来がある。俺が一人、捕まる。あばよ。あまちゃんども」

藤尾

「はっさん！」

白木

「…行こう」

※藤尾、白木、はける

〔M:いい感じの音楽—FO—〕

畑見

「…茉優ちゃんがこっち見た！茉優ちゃん！茉優ちゃん！茉優ちゃん！茉優ちゃん！」

〔L:暗転〕

—了—